

# つくい 月ぬまびろーま節 (二揚げ)

つくい まぶいるーま すー まぶえ  
1. 月ぬ真昼間や やんさ潮ぬ真干り

ゆる まゆなか  
夜ぬ真夜中やハイヘー

みやらび すーとくい  
美童ぬ潮時 ハイヘー

つくい ぐわん た ふす やはん まい  
2. 月に願 立ていてい星に夜半参り

うむ ば  
思いすとう我んとうハイヘー

いか た  
行逢しゆ給ぼりハイヘー

うむ ば いか  
3. 思いすとう我んとう 行逢さんどうあらば

ば ぬつい  
あたら我が命ハイヘー

とう  
取らばちゃすいがハイヘー

月が真上に来るときは  
ヤンサ潮の一番干潮の時。  
その日の真夜中は  
娘が恋人のもとに忍んでいく時分だ。

月に願をかけて星夜に夜半参りをする。  
恋しい人と私をどうか逢わせて下さいと。

恋しい人と私とを逢わせないのならば  
私は命を捨ててしまいますよ。

## < 解説 >

「とっばらーま」を続けて歌うことが多い。

「夜半参り」とは、男は女装を、女は男装をして、好きな人に逢うために神に祈る儀式。

< 八重山 >

